

とっかゝの福祉

令和5年1月1日

発行

社会福祉法人
東海市社会福祉協議会
ホームページアドレス <http://www.tokaisyakyo.jp>

東海市荒尾町西廻間 2-1
TEL <052>689-1605
FAX <052>604-5001

第252号

メールアドレス syakyo-t@na.rim.or.jp

ともにささえあい おもいやる まちづくり



リトミックに参加した皆様(毎週第1木曜 おもちゃ図書館にて開催)

あけましておめでとうございます。

トピックス

- P2 —— 新年のごあいさつ / 社会福祉大会開催 / シルバーカレッジ東海募集
- P3 —— 寄附のお礼 / 会費のお礼 / 職員募集
- P4~P5 社会福祉協議会事業紹介
- P6 —— ボランティアセンター
ボランティア紹介[自閉スペクトラム症啓発グループSmile]

社会福祉協議会は、市民の皆様とともに、福祉のまちづくりに取り組んでまいります。本年もよろしくお願いいたします。

ウクライナからの避難者のための募金について

令和4年6月1日から始めてまいりました募金活動につきましては、12月30日をもって一旦終了といたします。ご協力ありがとうございました。

総額 **799,675** 円

ご協力いただいた主な方々は以下のとおりです。順不同・敬称略

12月15日現在

氏名	金額
東海ロータリー クラブ (RC)	250,000円
加木屋町内会	152,104円
連合愛知知多地域協議会	20,000円
その他多数の皆様	

ご寄附をいただきました。

紙面を通して心よりお礼申し上げます。

順不同・敬称略

令和4年11月1日から令和4年12月15日まで

氏名	金額	氏名	金額
横須賀中学校昭和39年度卒同窓会一同	121,000円	久野耕佐・和代	お米100kg、お菓子セット
愛知製鋼ボランティア基金	100,000円	小春日和	お米60kg、お菓子6kg
あいち知多農業協同組合 東海事業部	お米券(125kg分)	匿名(3人)	お菓子、お茶、ゴマ、21,000円
東海ライオンズクラブ	100,000円	一般社団法人東海青年会議所	お米5kg
NPO法人まちネット・みんなの広場 (秋まつりフードドライブ)	調味料、缶詰など16.6kg	久保肇英	飲料

令和4年度 東海市社会福祉協議会 会員募集のお礼

令和4年11月1日から令和4年12月15日にご協力いただきました団体・事業所は次のとおりです。紙面を通して心よりお礼申し上げます。

令和4年度実績 (12月15日現在) 総額 **10,490,750** 円

●一般会費(町内会・自治会)・団体会費 (順不同・敬称略)		
町内会・自治会名	会費額	世帯数
寺中	184,200円	369
中央町	64,000円	128
●団体会費		
東海ライオンズクラブ	5,000円	

災害義援金のお礼 被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。また、義援金をお寄せいただきました皆様にも心よりお礼申し上げます。

■令和4年台風第15号災害静岡県義援金	
氏名	金額
募金箱(しあわせ村総合受付設置分)	144円
■令和4年8月3日からの大雨災害義援金	
氏名	金額
募金箱(しあわせ村総合受付設置分)	629円

東海市社会福祉協議会 職員募集

東海市社会福祉協議会では、下記の職員を募集しています。詳しくはホームページをご参照ください。

- ①地域包括支援センター (嘱託職員)
- ②ケアマネジャー (臨時職員)
- ③デイサービス (臨時職員)

この広報は、社会福祉協議会会員会費および赤い羽根共同募金の配分金で作成したものです

新年のごあいさつ



東海市社会福祉協議会 会長 久野 久行

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。旧年中は、社会福祉協議会(社協)に温かいご理解、ご協力を賜り感謝申し上げます。本年も宜しくお願ひ申し上げます。昨年コロナが治まらず、第8波に入っています。この生活がいつまで続くのか、早く治まって欲しいというのがみんなの願いです。

このコロナ禍の経験について誰かと語り合う機会は大切かもしれません。体験したポジティブな変化や気づき、それなりに受け入れられたあたりまえの再発見、対面での交流の楽しさ等を共有できる安心感の醸成になるものと思います。また、社協では、コロナ禍の生活困窮世帯対応として、食糧支援をしていますが、住民の皆様から多くのお米等の食糧をご寄附いただいたりしております。昨年はさらに発展させて、各地域の公民館等に出向いて、「こなパントリー@コミュニティ」を実施し、身近で地域の皆様の善意を肌で感じることができました。今年も引き続き行いますので、皆様のご協力をよろしくお願ひいたします。

社協では、「3つのビジョン」あんしん「いきいき」「ふれあい」の達成に向け取り組みをしています。生活課題解決に向けた話し合いの場づくり、役割を持つ場づくり、活動に参加できる場づくりです。課題のひとつに、国においても取り組みを始めるヤングケアラーへの支援が、辛い思いを話せる場があることを感じて貰える支援をつくるのが課題です。

取組みは、医療、介護、生活支援サービス、住居などの支援に関わる団体機関の連携協力とともに、地域の方々と話し合う場を設けて進めてまいります。皆様にもお声掛けさせていただくことがあるかと存じます。その節はお世話になります。お力添えをお願い申し上げます。

今年の干支は「癸卯(みずのとう)」です。十干の最後にあたる「癸(みずのとう)」は、生命の終わりを意味するとともに、次の新たな生命が成長し始めている状態を意味し、「卯(う)」は穏やかなうさぎの様子から安全、温和の意味があり、卯年は何かを開始するのに縁起がよく、希望があふれ、景気回復、好転するよい年になると言われています。これまでの努力が実を結び、勢いよく成長し飛躍するようになると考えられます。今年、コロナが明けて日常の生活に戻れることを大いに期待するものです。最後に、この一年が皆様にとって佳き年となりますよう、祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

令和5年度 あいちシルバーカレッジ東海募集案内

高齢者の生きがいと健康づくりを応援するため、「あいちシルバーカレッジ」を開講します。

- ◇日時 令和5年4月～令和6年3月(全30日間) 午前10時～午後4時
- ◇会場 東海市立勤労センター (高横須賀町榊形1番地の7)
- ◇対象 県内在住の満60歳以上(昭和38年4月1日以前生まれ)の方 ※過去に在籍した方を除きます。
- ◇定員 生きがい健康学科 50人(抽選)
- ◇料金 年額23,300円(予定)
- ◇申込み 令和5年2月3日(金)(当日消印有効)までに専用申込書を郵送
- ◇その他 専用申込書は、募集パンフレットとともに東海市役所しあわせ村高齢者支援課・健康推進課・市民協働課、東海市社会福祉協議会、東海市立勤労センター、東海市立市民活動センターで配布。

問い合わせ 愛知県社会福祉協議会福祉生きがいセンター 電話(052)212-5521 ホームページ <http://aichoju.ec-net.jp/>

第36回 東海市社会福祉大会開催

社会福祉に功績のあった方々に表彰状・感謝状を贈呈します。

ふれあいフォトコンクールの優秀作品、ボランティア・福祉体験作文コンクールの優秀作品、並びに赤い羽根協賛児童生徒作品コンクールの優秀作品を表彰します。

新型コロナウイルス感染症対策の一つとして、会場内の人数を制限しますので、関係者以外は入場できません。 ※内容等変更になる場合があります。

- 日時 令和5年2月18日(土) 午前10時30分から
- 場所 東海市立勤労センター 多目的ホール

東海市

社会福祉協議会

地域づくり

事業紹介

この事業は皆様からの社会福祉協議会会員会費および赤い羽根共同募金の配分金で実施しています。

つどいの場

地域の方が集まるサロンやゴムバンドを使った介護予防の場づくりを応援しています。気軽に参加して、お友達を作りませんか？

サロン 市内33か所 **ゴムバンド運動** 市内27か所

買い物バス

買い物に困難さを感じている高齢者を対象に、運転ボランティアや地域の方の協力により現在市内の8地区で実施しています。

ボランティアゼミ

ボランティアゼミ(体験)を通して、人を思いやる心を養い、ボランティア活動へのきっかけとしておこなっています。7月・8月を「夏休みボランティア体験月間」として、ボランティアグループや福祉施設のご協力を得て「夏休みボランティアゼミ」を開催しています。その他に、依頼があれば講話や体験教室をおこないます。企業や町内会・自治会、集まりの場などで、福祉・ボランティアについて学びませんか!!

ボランティア・福祉体験教室

小学校、中学校及び高等学校の児童・生徒を対象に、福祉に関する講話や体験学習を実施。体験等を通して福祉への知識や関心を高め「福祉のまちづくり」を推進します。

体験教室テーマ例

災害(被災者講話や避難所運営ゲーム)、障がい・認知症に対する理解などの話を、団体、企業向けにも行っています。お気軽にお問い合わせください。

こころんサポート

日常生活のちょっとした「困ったなあ」を解決するために会員同士でサポートする事業です。

会員募集中

- 支援会員** 市内在住で困りごとのお手伝いを希望する高校生以上の方
- 依頼会員** 65歳以上の一人暮らし、または75歳以上の高齢者のみの世帯
障がい者のみの世帯

福祉機器の貸出し

介護保険制度につながるまでの期間や、けがなどで一時的に車いすを必要とする人に貸出しを行っています。また、車いすにすわったまま乗車できる福祉車両の貸出しも行っています。

- 車いす** 原則2週間以内
- 福祉車両** 原則1日

移送サービス

高齢の方、障がいのある方で、外出時車いすを利用している方へのサービスです。車いすのまま乗車できる福祉車両をボランティアの方が運転し、施設や病院までの送迎を行っています。

ふくしの相談窓口

「どこに相談したらいいかわからない」などのふくしの相談窓口です。他にも金銭管理ができない方、日ごろの生活の中でお困りごとがある方はご相談ください。また、高齢者相談支援センターでは、高齢者の様々な相談を受けています。

おもちゃ図書館

開館時には、コロナウイルス対策として、3密(密集・密接・密閉)を防ぐため、人数制限をさせていただきます。また、室内の換気・消毒のため40分おきに人を入れ替えさせていただきます。皆さまのご協力をお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策にご協力をお願いいたします。

と き 毎週木曜日、第2・4土曜日
①午前10時～10時40分
②午前10時50分～11時30分
※当面の間、2部制で行います。

と ころ しまわせ村
定 員 各7組



リトミックを毎月第1木曜日に開催しています。
今後の予定: 1月5日(木)、2月2日(木)、3月2日(木)
10時40分からです。定員: 5組

おもちゃのお医者さん

と き 毎週木曜日、第2・4土曜日
午前10時～11時30分

と ころ しまわせ村

内 容 病気(壊れた)おもちゃをなおします。
※おもちゃの修理・受け取り時は一人ずつ受付をします。



ボランティア相談

ボランティア相談員による相談窓口を開所しています。
この機会に相談してみませんか!

と き 火曜日、木曜日 午前10時～正午
第1・3・5土曜日 午後1時～3時
第2・4土曜日 午前10時～正午
※上記の日程で窓口がお休みの場合があります。
ご相談のある場合は平日は社会福祉協議会窓口まで
お越しください。

と ころ しまわせ村

【お願い】
相談窓口に来られる場合は
マスク着用をお願いします。



ふくしの相談窓口

日常生活の中での困りごとがある方の相談、ヤングケアラーに係る相談・情報提供をお待ちしております。

と き 月曜日～金曜日(祝日を除く)
と ころ 東海市社会福祉協議会事務局内
電 話 052-689-1602



ひきこもり相談

と き 火曜日～土曜日(祝日を除く)
午前9時30分～午後6時15分

と ころ まなぶん横須賀2階 ほっとプラザ

電 話 0562-33-7321

ひきこもりに関する各種支援を行っております。
詳しい内容はほっとプラザまでお問い合わせください。



東海市高齢者相談支援センター

高齢者の様々な相談を受けたり、介護保険の要支援認定者等が、適切にサービスが受けられるよう支援します。

と き 月曜日～金曜日(祝日を除く)

★しまわせ村内

電 話 052-689-1606

★加木屋デイサービスセンター内

電 話 0562-31-3312

★認知症初期集中支援チーム (認知症おたすけチーム)

※「家族が認知症かもしれない。同じ話を繰り返す。約束を忘れる。」などの相談もお寄せください。認知症初期集中支援チームは医療・介護の専門職で構成されたチームで、その人に合った医療・介護サービスの利用に結び付けられるように対応します。住み慣れた土地でその人らしい安心できる暮らしをサポートします。

電 話 東海市高齢者相談支援センター
(しまわせ村内)052-689-1606
(加木屋デイサービスセンター内)0562-31-3312

精神障がい者サロン おいじゃん

と き 1月10日(火) 2月7日(火) 3月7日(火)
午後1時30分～3時30分

と ころ しまわせ村等

内 容 レクリエーション・スポーツ・創作活動・調理など、参加者で内容を決めています。

費 用 20円(お茶代として)

協 力 精神保健福祉ボランティアグループみちくさ
※初参加の方は必ず事前にお問い合わせください。

その他 新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により、変更が生じる場合がございます。

東海市社会福祉協議会ボランティアセンター

あけましておめでとうございます

本年も、皆様にボランティア活動へのきっかけとして、事業をすすめてまいります。また、皆様からボランティア活動やセンターに関する事などご意見等がございましたらお聞かせください。今後ともよろしくお願い申し上げます。

「ボランティアの情報が分かりにくい」など何でも聞かせて下さい。

『子育てさるんエンジェル』を アピタ東海荒尾店にて 開所します!

子育て中のお母さんたちが、気楽に出掛けられる場所。世代の違う方との交流をしながら、子育てについて話ができる居場所をつくりたい。

開所日 1月18日(水) 午前10時30分～正午
※毎月第3水曜日

場 所 アピタ東海荒尾店 フードコート内

定 員 10組

託児ボランティアも募集しています。
一緒に活動しませんか!!

事業報告

12月4日(日)に「ごみスポとやきいも大会ボランティア交流会2022」を開催しました!協力者と参加者合わせて53人が、ゴミ拾いをおこない、ゴミの重さを競いました。また、終了後にはやきいもをみんなで食べ、おいしそうに食べているのを見て、しあわせな気持ちになりました。ご協力いただいたボランティアの皆様ありがとうございました。また、参加していただいた皆様もお疲れ様でした。



「ちよつと困っちゃう」をかなたすけ



ボランティアを紹介いたします!

自閉スペクトラム症啓発グループ Smile

障がいがある方に会ったとき、「なんだか大変そう」「不思議に思うけれど聞きにくい」「接し方がわからない」「ちよつと困っちゃう」...そんなふうには思いませんか? 私たちSmileは、障がいをもつ子どもを育てている親たちで2008年に結成し、自閉スペクトラム症の方の特性や、関わり方のコツを楽しく知っていただく体験参加型の公演を行っています。ご依頼をいただくのは、東海市近郊の小中学校が多いですが、支援者向け研修会に呼ばれることもあり、小学校高学年の皆様から大人の方々まで幅広く参加していただいています。参加者の方からは、体験が楽しくわかりやすかったと感想をいただいています。ご依頼お待ちしております。



問合せ先 東海市社会福祉協議会(しまわせ村内) ☎052-689-1605 メール: syakyo-t@na.rim.or.jp



問合せ先 東海市社会福祉協議会(しまわせ村内) ☎052-689-1605 メール: syakyo-t@na.rim.or.jp

ここなパントリー@コミュニティ

ここなパントリー@コミュニティとは？

社会福祉協議会主催で

(1)フードドライブ

(2)ふくしの相談窓口

(3)フリースペースを開催！

おすそわけの輪を広げ子育て世帯が孤立しない地域づくりを目指すものです。



開催予定

1月

6日(金) 富田公民館
11日(水) 上名和公民館
19日(木) 船島市民館
20日(金) 高横須賀公民館
26日(木) 加家公民館

2月

3日(金) 富田公民館
8日(水) 下名和公民館
9日(木) 船島市民館
16日(木) 平島公民館
17日(金) 高横須賀公民館
24日(金) 緑陽市民館

3月

3日(金) 富田公民館
8日(水) 下名和公民館
16日(木) 船島市民館
17日(金) 高横須賀公民館
20日(月) 渡内公民館
23日(木) 平島公民館
24日(金) 緑陽市民館

★開催時間

いずれも午後3時～6時

*令和5年1月より午後6時までに変更します。

旗が目印で～す

ご協力ください！

ご家庭にある消費できない食品がありましたらお譲りください。賞味期限が6ヶ月未満の食品は、フードドライブ参加者にもお分けします。お気軽にご参加ください！

フードドライブで取り扱う食品 賞味期限が1か月以上あるもの

- 穀類(米・小麦粉・乾麺など)
- 保存食品(缶詰・瓶詰など)
- 乾物(豆・海苔など)
- 飲料(水・茶・ジュースなど)
- 加工食品(レトルト食品など)
- 菓子類

フードドライブとは？

賞味期限内に使い切れそうにない食品や、家庭内だけでは消費されないような食品を集め、必要とされる世帯や施設に送り、生活支援とフードロスをなくすための取組です。

早めに
食べてね！



ご協力ありがとうございました

11月～12月に実施したここなパントリー@コミュニティでは386kgの食品の寄附をいただきました。ご協力いただいた皆様ありがとうございました。

(12月15日現在)



★食品の受取を希望される方はご連絡ください

※食品を入れるマイバックをご持参ください。



この事業は赤い羽根共同募金配分金にて実施しています